

## 株主メモ

事業年度 毎年12月1日から翌年11月30日まで

定時株主総会 毎年2月に開催

基準日 定時株主総会 毎年 11月30日

期末配当 毎年 11月30日

中間配当 毎年 5月31日

公告方法 電子公告により、当社ホームページ（<http://www.yamatointr.co.jp/>）に掲載いたします。

ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

株主名簿管理人 東京都中央区八重洲一丁目2番1号

みずほ信託銀行株式会社

同事務取扱場所 東京都中央区八重洲一丁目2番1号

みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部

お問合せ先 東京都江東区佐賀一丁目17番7号

(〒135-8722)

みずほ信託銀行株式会社 証券代行部

電話 0120-288-324（フリーダイヤル）

同 取 次 所 みずほ信託銀行株式会社 全国各支店

みずほインベスターズ証券株式会社

本店及び全国各支店

単 元 株 式 数 100株

上場証券取引所 東京証券取引所市場第一部

大阪証券取引所市場第一部

証券コード 8127

## ヤマト インターナショナル株式会社

〒541-0059 大阪市中央区博労町二丁目3番9号

TEL.06-6262-1661（代表）

<http://www.yamatointr.co.jp/>



当社のホームページにも、最新のIR情報を掲載しておりますので、どうぞご利用ください。

## 第61期 株主通信

平成18年12月1日～平成19年11月30日

Fashion Network  
**Yamato**  
INTERNATIONAL

ヤマト インターナショナル株式会社

# 株主の皆様へ

株主の皆様方には、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

ここに、当社第61期株主通信（平成18年12月1日から平成19年11月30日まで）をお届けするにあたり、その概況をご報告申し上げます。

当連結会計年度におけるわが国経済は、企業収益の拡大による設備投資の増加や雇用環境に改善が見られ、緩やかな回復基調で推移いたしました。米国のサブプライムローン問題や原油・原材料価格の高騰による物価上昇懸念が個人消費に影響を及ぼすなど、先行きへの不透明感が残る状況となりました。

当業界におきましても、商業施設の開業による競争激化や消費トレンドの多様化に加え、天候不順による消費の不振などから厳しい情勢が続きました。

このような環境の中、当社グループでは、「時代に合ったカジュアルスタイルの提案」を基本方針として、「真の顧客起点ビジネス」と「真の小売業化」および「ローコスト経営」を念頭



取締役社長 盤若 智基

におき、収益性とキャッシュ・フローを重視した経営に取り組んでまいりました。また、平成18年11月17日をもってヤマトインターナショナル株式会社の株式は東京証券取引所市場第二部へ上場いたしました。また、平成19年11月19日に東京証券取引所市場第一部銘柄への指定変更が承認されました。



《企業広告／平成19年11月19日（月曜日）日本経済新聞朝刊》

## 販売面について

基幹ブランドの「クロコダイル」「エーグル」を中心に自主管理型売場の運営強化・効率化に注力し、既存の高収益ビジネスの底上げを図ってまいりました。特に量販店を中心に店舗展開を行う「クロコダイル・レディス」「スイッチモーション」は商品企画や店舗運営の精度向上を図ったことにより、売上は好調に推移し、レディス分野の拡大とともに全社的な増収に大きく貢献いたしました。

このような自主管理型ブランドの拡充の結果、当社の自主

管理型売場は前期末より47店舗増加し、合計597店舗となりました。

なお、不動産賃貸事業につきましては、東京本社ビルおよび日本橋ビルなどの自社物件を有効活用し、安定した収益を計上しております。



クロコダイル・レディス

## 経費面について

業務の効率化や諸経費の見直しを通じて引き続きローコスト経営を行っております。自主管理型売場の新規出店などにより、販売費及び一般管理費は増加しておりますが、販管比率は適正な水準を維持しております。

一方、当社グループの物流業務を請負う子会社ヤマトファッションサービス株式会社では、入出荷業務や在庫管理の精度向上と効率化を進めることにより、一般管理費等のコストの削減を図ってまいりました。また、布帛シャツ、アウター等の製造を行う上海雅瑪都時裝有限公司では、品質の向上と生産ラインの効率運営に注力してまいりました。

## 当期の業績について

売上高は248億7千9百万円（前連結会計年度比5.3%増）と増収となり、利益面では、原材料費の高騰などによる製品原価の上昇や天候不順の影響によるプロパー消化率の低下などが要因となり、売上総利益率は51.1%と1.1ポイント低下いたしました。営業利益は27億9千2百万円（前連結会計年度比3.9%増）、経常利益は28億6千9百万円（前連結会計年度比5.2%増）、当期純利益につきましては、16億2千5百万円（前連結会計年度比2.3%増）と増益となりました。

事業の種類別セグメントの売上高では、繊維製品製造販売業245億8千9百万円（前連結会計年度比5.3%増）、不動産賃貸事業2億9千万円（前連結会計年度比1.0%増）となりました。

## 当社グループが対処すべき課題

来期の展望といたしましては、回復基調にありました景気はやや減速するものと予想され、個人消費に関しましては、社会保険料や所得税の負担増に加え、物価上昇なども懸念され、厳しい状況になると思われまます。

このような状況の中、当社グループといたしましては、ROE（自己資本当期純利益率）10%を長期的な数値目標とし、引き続き「高収益ビジネスモデルの継続的な拡大と新たな構築」に注力してまいります。

販売面では、「クロコダイル」「エーグル」を中心とする自主管理型ブランドにおきまして、顧客ニーズに合った商品企画、販売員教育によるスキルアップ、販促活動とリンクした店舗運営などを行うことにより、既存ビジネスの安定成長を目指してまいります。また、育成ブランドの「シリリウス」「スイッチモーション」の強化とともに、「Build & Build!」をスローガンとし新規ブランドおよび新規チャネルの開発も積極的に行い、新たなビジネスの構築にも注力してまいります。

一方、高い収益性を実現するため、自主管理型ビジネスの拡充とバランスのとれた在庫管理を推進するとともに、業務の効率化による継続的な経費削減にも努め、効率的なキャッシュ・フロー経営を目指してまいります。

株主の皆様方におかれましては、今後とも変わらぬご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

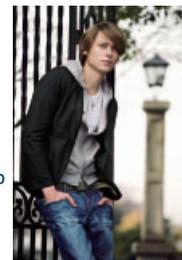
# Brand Information

## 多彩なメニューによるブランド展開

当社はカジュアルというフィルターを通してブランドを創造しています。そして、さまざまなライフシーンに対応するメニューを揃えることで顧客起点のブランド展開を行います。



クロコダイル



ユニバーシティ オブ オックスフォード コレクション

UNIVERSITY OF OXFORD COLLECTION



スイッチモーション



AIGLE

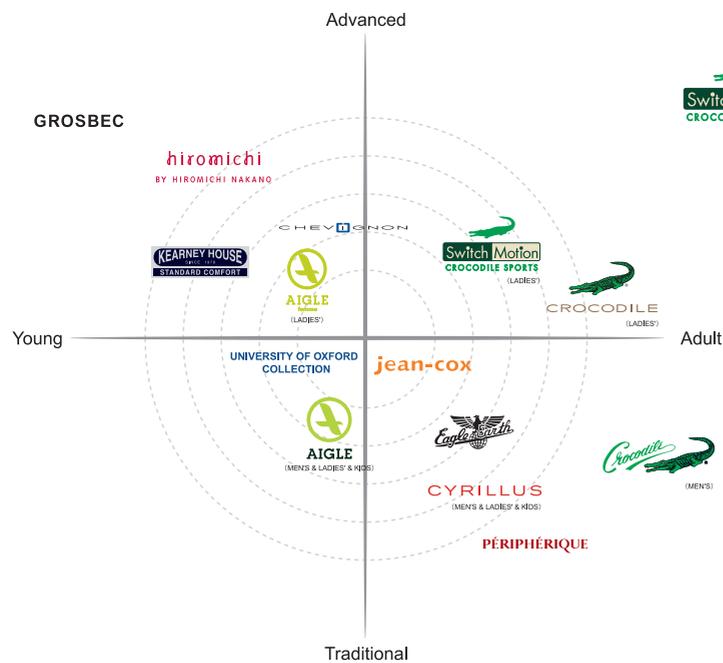


エーグル



ヒロミチ バイ ヒロミチナカノ

hiromichi BY HIROMICHI NAKANO



# TOPICS

## クロコダイルのeコマースが本格稼働



エーグルで実績のあるeコマース。そのノウハウを活かしてクロコダイルでもサイトを立ち上げました。今後は他のブランドのサイトもオープンしていきたいと考えております。

## 社員教育にも力を入れています



- ・若手営業社員に対する営業勉強会
- ・販売員研修
- ・品質管理士、販売士などの資格取得
- ・外部教育機関での研修

## エーグルのイベント&キャンペーン

アウトドアブランドらしく自然を愛し環境保護にも目を向けています。

### 野外イベントを通じたアウトドア体験

- ◆フジロックフェスティバル
- ◆朝霧ジャム
- ◆フィールアース (静岡県御前崎にて)



### エコロジー、自然環境保護

- ◆エコバッグをつくろう! (年間各店にて)
- ◆エコetおでかけ (宮古島サイクリングなど)
- ◆アースデイ (店頭+富士山ふもとの清掃活動など)



### 魅力的なキャンペーン、販促活動

- ◆レインフェア (ブーツ・バッグプレゼント)
- ◆ダウンフェア



## 連結貸借対照表

(単位：千円)

科目	当期 (平成19年11月30日現在)	前期 (平成18年11月30日現在)	科目	当期 (平成19年11月30日現在)	前期 (平成18年11月30日現在)
<b>資産の部</b>			<b>負債の部</b>		
流動資産	14,785,104	13,670,697	流動負債	8,221,784	7,723,645
現金及び預金	3,594,664	3,914,300	支払手形及び買掛金	5,084,442	4,942,132
受取手形及び売掛金	4,191,108	4,005,445	短期借入金(1年内返済予定長期借入金含む)	903,320	641,019
有価証券	3,710,183	2,696,375	その他	2,234,021	2,140,494
たな卸資産	2,752,754	2,576,391	固定負債	1,679,684	2,053,696
その他	545,288	486,049	長期借入金	837,520	1,193,000
貸倒引当金	△ 8,895	△ 7,865	その他	842,164	860,696
固定資産	15,851,889	16,044,005	負債合計	9,901,469	9,777,342
有形固定資産	11,512,741	11,542,055	<b>純資産の部</b>		
無形固定資産	69,819	59,817	株主資本	20,338,098	19,255,033
投資その他の資産	4,269,328	4,442,132	資本金	4,917,652	4,917,652
投資有価証券	2,427,059	2,660,831	資本剰余金	5,644,906	5,644,906
差入保証金	1,484,330	1,697,369	利益剰余金	9,823,494	8,736,990
その他	562,843	339,568	自己株式	△ 47,954	△ 44,516
貸倒引当金	△ 204,905	△ 255,636	評価・換算差額等	397,426	682,325
			純資産合計	20,735,525	19,937,359
資産合計	30,636,994	29,714,702	負債純資産合計	30,636,994	29,714,702

※記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

## 連結損益計算書

(単位：千円)

科目	当期 (平成18年12月1日から 平成19年11月30日まで)	前期 (平成17年12月1日から 平成18年11月30日まで)
売上高	24,879,861	23,632,336
売上原価	12,175,219	11,295,132
売上総利益	12,704,641	12,337,204
販売費及び一般管理費	9,912,060	9,649,066
営業利益	2,792,581	2,688,137
営業外収益	140,336	108,721
営業外費用	62,989	69,660
経常利益	2,869,928	2,727,198
特別利益	144,368	105,533
特別損失	188,709	161,185
税金等調整前当期純利益	2,825,587	2,671,546
法人税、住民税及び事業税	1,179,759	1,211,004
法人税等調整額	20,680	△ 128,107
当期純利益	1,625,147	1,588,649

※記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

## 連結株主資本等変動計算書

(平成18年12月1日から平成19年11月30日まで)

(単位：千円)

	株主資本					評価・換算差額等				純資産 合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額等合計	
平成18年11月30日 残高	4,917,652	5,644,906	8,736,990	△ 44,516	19,255,033	562,012	5,644	114,669	682,325	19,937,359
連結会計年度の変動額										
剰余金の配当			△ 538,643		△ 538,643					△ 538,643
当期純利益			1,625,147		1,625,147					1,625,147
自己株式の取得				△ 3,438	△ 3,438					△ 3,438
株主資本以外の項目の連結 会計年度の変動額(純額)					—	△ 284,870	△ 22,094	22,065	△ 284,898	△ 284,898
連結会計年度の変動額合計	—	—	1,086,503	△ 3,438	1,083,064	△ 284,870	△ 22,094	22,065	△ 284,898	798,165
平成19年11月30日 残高	4,917,652	5,644,906	9,823,494	△ 47,954	20,338,098	277,142	△ 16,449	136,734	397,426	20,735,525

※記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

## 連結キャッシュ・フロー計算書

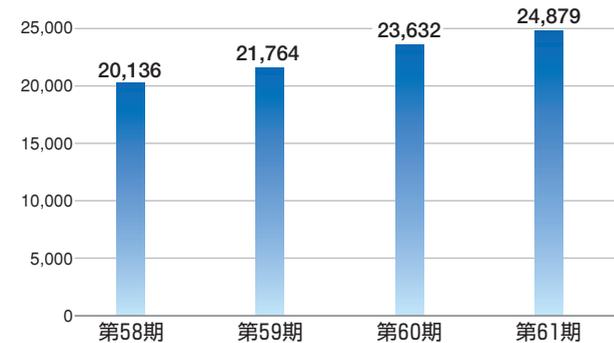
(単位：千円)

科目	当期 (平成18年12月1日から 平成19年11月30日まで)	前期 (平成17年12月1日から 平成18年11月30日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,750,281	1,932,481
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 426,070	△ 294,110
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 635,261	△ 1,052,161
現金及び現金同等物に係る換算差額	3,727	8,958
現金及び現金同等物の増加額	692,676	595,166
現金及び現金同等物の期首残高	6,566,082	5,970,915
現金及び現金同等物の期末残高	7,258,758	6,566,082

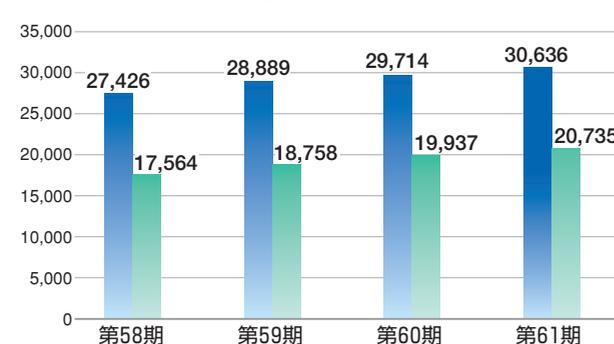
※記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

財務ハイライト (連結)

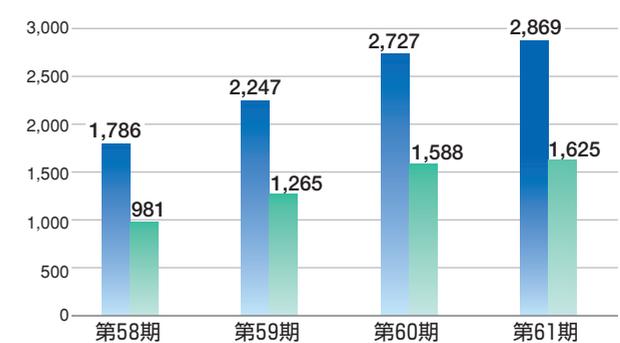
●売上高 (単位:百万円)



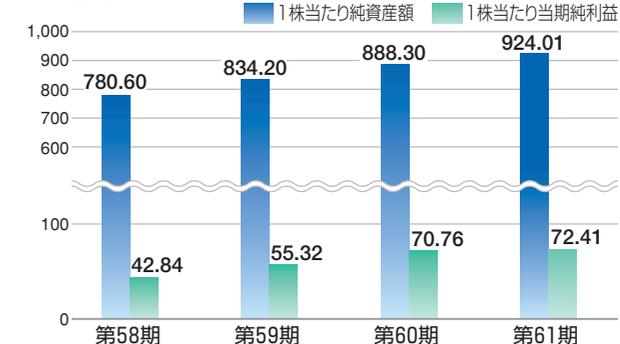
●総資産／純資産 (単位:百万円)



●経常利益／当期純利益 (単位:百万円)



●1株当たり純資産額／1株当たり当期純利益 (単位:円)



株主優待制度のご案内

毎年11月30日現在の当社株式100株以上ご所有の株主様に対して下記の基準により自社商品を贈呈いたします。

【ご所有株式数】	【優待内容】
500株以上	自社商品 3,000円相当
100株～499株	自社商品 1,000円相当

ご優待商品の発送は2月中旬となります。

《本年度の株主ご優待商品》

ご所有株式500株以上



クロコダイル・レディスエコバッグ  
クロコダイルソックス 2足

ご所有株式100株～499株



クロコダイルソックス 2足

貸借対照表

(単位:千円)

科目	当期 (平成19年11月30日現在)	前期 (平成18年11月30日現在)
<b>資産の部</b>		
流動資産	14,244,086	13,197,442
固定資産	16,122,251	16,298,390
資産合計	30,366,338	29,495,832
<b>負債の部</b>		
流動負債	8,173,052	7,695,948
固定負債	1,679,684	2,053,696
負債合計	9,852,737	9,749,645
<b>純資産の部</b>		
株主資本	20,252,908	19,178,531
評価・換算差額等	260,692	567,656
純資産合計	20,513,600	19,746,187
負債純資産合計	30,366,338	29,495,832

※記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

株主資本等変動計算書

(平成18年12月1日から平成19年11月30日まで)

(単位:千円)

	株主資本				評価・換算差額等			純資産合計	
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益		評価・換算 差額等合計
平成18年11月30日 残高	4,917,652	5,644,906	8,660,488	△ 44,516	19,178,531	562,012	5,644	567,656	19,746,187
事業年度の変動額									
剰余金の配当			△ 538,643		△ 538,643				△ 538,643
当期純利益			1,616,459		1,616,459				1,616,459
自己株式の取得				△ 3,438	△ 3,438				△ 3,438
株主資本以外の項目の事業 年度の変動額(純額)						△ 284,870	△ 22,094	△ 306,964	△ 306,964
事業年度の変動額合計			1,077,815	△ 3,438	1,074,377	△ 284,870	△ 22,094	△ 306,964	767,413
平成19年11月30日 残高	4,917,652	5,644,906	9,738,304	△ 47,954	20,252,908	277,142	△ 16,449	260,692	20,513,600

※記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

損益計算書

(単位:千円)

科目	当期 (平成18年12月1日から 平成19年11月30日まで)	前期 (平成17年12月1日から 平成18年11月30日まで)
売上高	24,870,390	23,597,157
売上原価	12,254,882	11,343,810
売上総利益	12,615,507	12,253,347
販売費及び一般管理費	9,896,633	9,631,641
営業利益	2,718,873	2,621,705
営業外収益	190,598	125,810
営業外費用	60,971	60,928
経常利益	2,848,499	2,686,587
特別利益	144,462	105,482
特別損失	188,709	161,185
税引前当期純利益	2,804,253	2,630,885
法人税、住民税及び事業税	1,158,334	1,183,242
法人税等調整額	29,459	△ 127,393
当期純利益	1,616,459	1,575,036

※記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

平成19年11月30日現在

会社概要

設立 昭和22年6月16日  
 資本金 4,917,652,803円  
 主要な事業内容 当社は、カジュアルウェア中心のアパレル企業として、カットソーニット、アウター、布帛シャツ、セーター、ボトム、その他小物雑貨等の繊維製品製造販売および不動産賃貸事業ならびにこれらに関連した事業を営んでおります。  
 主な事業所 大阪本社 大阪市中央区博労町二丁目3番9号  
 東京本社 東京都大田区平和島五丁目1番1号  
 福岡営業所 福岡市博多区博多駅東三丁目11番28号  
 和歌山工場 和歌山県紀の川市桃山町市場471番地  
 連結子会社 ヤマトファッションサービス株式会社  
 本社 大阪市中央区  
 大阪配送センター 東大阪市  
 上海雅瑪都時装有限公司  
 本社工場 中国 上海市  
 ヤマトマーチャンダイジング株式会社  
 本社 大阪市中央区  
 当社グループの従業員数 570名(1,008名)  
 (注) 従業員数は就業人員であり、臨時雇用者数は( )内に年間の平均人員を外数で記載しております。

役員の状況

平成20年2月26日現在

取締役会長 (代表取締役)	盤 若 富 美 子
取締役社長 (代表取締役)	盤 若 智 基
常務取締役	内 山 公 司
常務取締役	名 取 勇
取締役	樋 口 敏 昭
取締役	高 橋 俊 輔
取締役	柴 原 保 夫
取締役	船 原 淳 一
取締役	奥 中 信 一
取締役	坂 井 隆
常勤監査役	島 田 修
常勤監査役	内 田 勝
監査役 (社外監査役)	池 田 敏 行
監査役 (社外監査役)	照 山 澄 人

株価の推移 (月間平均)



各期末株価の推移

(単位:円)

	第58期	第59期	第60期	第61期
中間期末 (5月末)	675	600	1,205	870
期末 (11月末)	650	902	983	700

各期別株価 高値/安値

(単位:円)

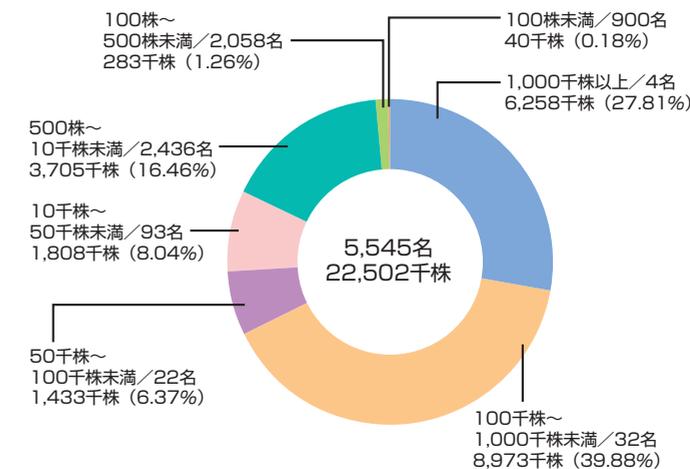
	第58期	第59期	第60期	第61期
最高値	770 (7月)	955 (11月)	1,369 (4月)	1,030 (1月)
最低値	355 (12月)	555 (12月)	880 (12月)	687 (11月)

( )内は当該月次を表します。  
 (株価は大阪証券取引所統計資料によります。)

地域別株式分布状況



所有株数別株式分布状況



株式の状況

平成19年11月30日現在

発行可能株式総数 71,977,447株  
 発行済株式の総数 22,502,936株  
 株主数 5,545名  
 (前期末比 1,160名増)

大株主

株主名	持株数	持株比率
セネシオ有限会社	2,600千株	11.55%
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	1,328	5.90
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口)	1,268	5.64
株式会社三菱東京UFJ銀行	1,061	4.72
バンクオブニューヨークロップリミテッドルケセンブルグ131800	954	4.24
日本生命保険相互会社	717	3.19
日興シティ信託銀行株式会社 (投信口)	581	2.59

所有者別株式分布状況

